

令和元年10月6日
今週のベストショット



青松園A 奈多フェニックス 対 奈多クラブ
強打のフェニックス打線を2安打無失点に抑えた奈多クラブ吉田投手。
写真：三友クラブ 大坪 和則

奈多グラウンド

ソルトベ이스ターズ (2勝9敗) 00010 1 酒井●、石井 — 大門
和白新町パイレーツ (2勝7敗2分) 30700× 10 吉田○、川原 — 池野

2BH：野口(ソルト) 池野、本堂、川原(新町パ) 盗塁：今泉(新町パ)

初回ソルトベ이스ターズの攻撃は、先頭の矢野選手が出塁し、四番野口選手の二塁打などで先制の好機を作るも後続が倒れ無得点。裏のパイレーツの攻撃は、先頭の今泉選手、二番白岩選手が安打で出塁し、四番池野選手の中堅への二塁打で先制し、更に相手の失策で計3点を獲得して幸先の良いスタートとなる。三回裏パイレーツは、先頭の六番本堂選手が右翼へ二塁打を放つと、後続は5連続四死球を選び追加点を挙げる。更に五番川原選手の二塁打に相手失策等もあり、この回大量7点を追加。反撃に出たいソルトは、四回表先頭の野口選手が出塁し、続く大門選手が安打で繋ぎ、六番荒尾選手が中堅への犠飛を放ち、ようやく1点を返したが後続は倒れてしまった。その後は膠着状態となり、五回裏のパイレーツ攻撃中に時間切れで試合終了。勝ったパイレーツはエース吉田投手を中心にしっかり守り、好機には確実に得点するなど、正に快勝だった。敗れたソルトは好機が無いわけではなかったが、あと1本が出ず大量得点差の試合になってしまった。

(記事：新町ウインズ 野中 一史、写真：早田 主大)



試合前挨拶。



三回を投げ1安打に抑えた吉田投手。



ボールが・・・悶絶する池野捕手。



味方のヤジに応戦する石井選手。



一回表、二塁打を放った野口選手。



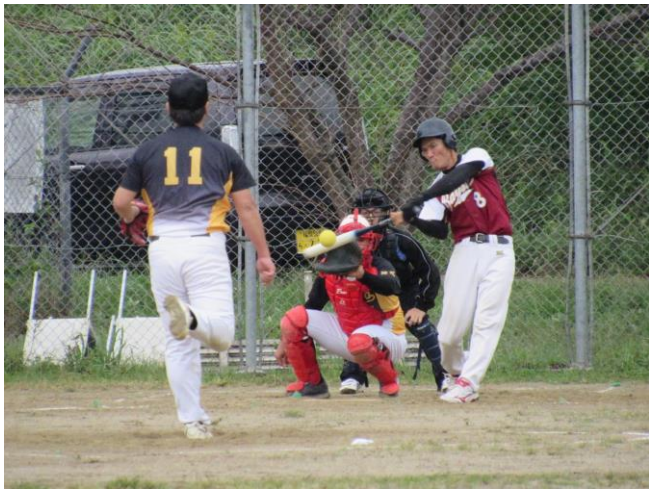
三回裏、犠牲フライを放つ池野選手。



インコースの球を捌く川原選手。



好リリーフのソルトベイスターズ石井選手。



四回表、ライト前に弾き返した大門選手。



犠牲フライで生還した野口選手。



一塁へトスする白岩選手。



戦況を見守る田中・大野選手。



好捕した酒井選手。



試合後挨拶。

青松園A 14点の猛攻で奈多クラブが勝利！

奈多フェニックス (3勝7敗1分)	00001	1	能丸●、今林(心)ー実延(新)
奈多クラブ (6勝5敗)	1355×	14	吉田○ー安河内

2BH: 高原(奈多フ) 高瀬(奈多ク)

肌寒い曇り空の中、奈多フェニックスと奈多クラブの試合は、奈多クラブ吉田投手、フェニックス能丸投手の先発で試合は始まった。一回表、フェニックス一番高原選手がいきなり右中間への鋭い打球の二塁打を放つ。しかし、あとが続かず得点できなかった。その裏、奈多クラブは四死球、内野エラーもあって二死満塁とする。フェニックス能丸選手は球が安定せず、ここで押し出し四球となり、奈多クラブが1点を先制。二回裏、奈多クラブはまたもや二死満塁からの押し出し四球で1点を追加すると、五番馬場口選手がセンター前への2点タイムリ

一を放ち、この回3点を追加。フェニックスは、出塁はするがなかなか打線がつながらず得点することができない。試合途中から風も強くなり、三回からは小雨も降りだした。三回裏も能丸投手の球が安定せず四球が続き、三番安部選手の2点タイムリーもあって5点を追加する。四回裏からフェニックスは今林(心)投手がマウンドに上がるが、奈多クラブが一番今林(賢)選手のレフト前ヒットを皮切りに二番高瀬選手の右中間への二塁打、四番上野選手の2点タイムリー、六番安河内選手のタイムリーでこの回も5点を追加する。五回表、何とかしたいフェニックスは九番今林(誠)選手が出塁すると三塁までWPで進塁する。ここで三番実延(彰)選手が綺麗にレフト前タイムリーを放ち、待望の1点を得点するも後が続かず、ここでゲームセット。フェニックスとしては最後に意地の1点を上げた気持ちは素晴らしかったが、風の強い中、守備も踏ん張り、甘い球を見逃さず得点を重ねた奈多クラブの攻守は素晴らしかった。雨も降りだしコンディションが悪い中、奮闘した両チームの皆さんお疲れ様でした。(記事：三友クラブ 駄原 孝一郎、写真：大坪 和則)



奈多クラブ先発の吉田投手。



奈多フェニックス先発の能丸投手。



一回表、二塁打を放ったフェニックス一番高原選手。



二回裏、2点タイムリーを放つ奈多クラブ五番馬場口選手。



二回裏、キャッチャーフライを捕球する実延(新)選手。



三回表、センターへの打球をダイブ好捕する今林(賢)選手。



四回表、何とかして塁に出たいフェニックス山本選手。



四回裏、マウンドに上がるフェニックス今林(心)投手。



四回裏、右中間二塁打を放つ奈多クラブ二番高瀬選手。



五回表、ホームインするフェニックス九番今林(誠)選手。



悪コンディションの中、両チームの皆さんお疲れ様でした。

雁レク7 悪天候の中、初回3ランHRを放ったサンデーズ宮口選手にあっぱれ！

雁の巣ライナーズ (3勝7敗) 20010 3 有馬●-明瀬、鳥越

奈多サンデーズ (8勝3敗) 52210 10 塚本○-野々下

HR: 宮口 (奈多サ) 2BH: 野々下 (奈多サ) 盗塁: 明瀬 (雁の巣) 近藤 (優) (奈多サ)

夜中に降りだした雨の影響もあり、ぬかるみのあるグラウンドコンディションの中なんとか試合開始。今期上昇上位を走るサンデーズ対今期打線爆発に元気のないライナーズの

対戦にてプレイボール！初回より両チームに動きがあり、ライナーズの攻撃は明瀬選手のセンター前ヒットからベテラン久保田選手のセンター前にて先制。一方のサンデーズは、初回から有馬投手の立ち上がりを攻め、2四死球のあと、四番野々下選手のふらふらと上がったレフト前ヒットにてあっさり逆転、五番八島選手もサード内野安打にて続く、さらに、六番宮口選手が右中間を破り3ランHRを放ち、一気に5点をもぎとる！その後は両足が強くなり、ぬかるんだグラウンドコンディションにてエラー及び四球などが目立つ、そんな中でも二回、三回とチャンスをものにしたサンデーズに軍配！初回の宮口選手のHR、塚本投手の粘りのピッチングにて勝利を得た！雁の巣ライナーズは、塚本投手を攻略できず、厳しい試合となった。投打にすぐれた人材をもつ雁の巣ライナーズの復活を期待したい。(記事：ブルーマーリンズ 末松 勝祝、写真：坂口 拓)



試合開始両チーム挨拶。



一回表、エラーを誘う池内選手の送りバント。



一回表、先制打のライナーズ久保田選手。



一回裏、逆転3ランHRのサンデーズ宮口選手。



カメラを向けられ照れながらのピース、宮口選手。



身体全体を使っでの投球、ライナーズ有馬投手。



2打点のサンデーズ野々下選手。



ネクストで次のチャンスを狙うライナーズ宇野選手。



悪天候の中、力投のサンデーズ塚本投手。



本日のヒーロー、初回3ランの宮口選手と好投の塚本投手。
と、初回腰痛で交代の古賀開選手（笑）